



むさしのエコreゾート NEWS

むさしのエコreゾートは、令和2年11月に開館した武蔵野市の環境啓発施設です。

環境に関するテーマを取り扱った事業やイベントを実施しているほか、

来館される方に、環境問題について気づき、知っていただく機会を提供しています。

今回は、むさしのエコreゾートで行われた取り組みのうち、今年度開催された「気候市民会議」と、「環境の学校PRプロジェクト」が発行するフリーペーパー「be creative」に関する情報をお届けします。



日本初！行政主催による「気候市民会議」を開催しました

■「気候市民会議」の概要

無作為抽出（ランダム）で案内した市民の方で申し込みをされた方と、一般公募の方の総勢68名の方が、各回に設定されたテーマについて、専門家による講演の後、グループワークを全5回にわたって行いました。各回の内容はホームページで公開しています。



各回の結果

「気候市民会議」の参加者から出た環境配慮の取り組みを紹介します

※内容は紙面掲載の都合上、要約・集約しています

テーマ モノを買う・使う・手放す

地産地消を意識して買い物する／買わずに済む方法を考える／環境に配慮した商品を選ぶ／長く使う、繰り返し使う／壊れたものを修理する／リサイクルやフリーマーケットの活用を考える／ごみ出しのルールを守る

テーマ 動く・働く（学ぶ）・遊ぶ

移動はできるだけ徒歩や自転車にする／乗り物はCO₂の出ないものにする／公共交通機関を利用する（ムバスなど）／シェアオフィスを増やす／ワークライフバランスを重視する／CO₂排出量の少ない遊び（スポーツなど）／公共施設が遊べる場所になるようにする

テーマ 住まいのエネルギー

団らん場所を1つにする／家電は省エネ、照明はLEDを使用する／緑化をする／家を出る前にコンセントを抜く／再生可能エネルギー電気に変える／節水に努める／断熱・遮熱カーテンを使う



参加者の多様な意見・議論を踏まえて、

令和5年度に「気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）」を公表します



環境の学校 PRプロジェクトメンバー（高校生・大学生）が フリーペーパー「be creative」第3号を作成しました

わたしたちが、こんな思いでつくりました！

ターゲット

環境に興味があっても
一歩踏み出せないZ世代

コンセプト

日常に落とし込める
ハードルが低いエコ

ゴール

楽しそうだと感じてもらい、
エコアクション（行動）を起こす



高校生・大学生を対象に、SDGsに関わる実践型のプログラムを体験し、その体験で得た環境や地域についての理解や気付きを発信するためのコンテンツ制作を行うプロジェクトを進めています。

フリーペーパー作成の流れ

① デザインやサイズを決める

中面はトーンを抑えて
読みやすさを重視したいね！

表紙は目を引く
ようなビビッド
でインパクトの
あるものに！



写真を大きく
見せるために
B5サイズに
しよう！



② 掲載する内容を決める

今回発行するフリーペーパーの主な掲載内容は次の4つです。

- ① 「日常の中のエコ」についての紹介記事
- ② 「環境」に関する「チャート」や「クイズ」
- ③ 「ガーデニング」をテーマとした取材記事
- ④ 「アーティスト」をテーマとした取材記事



細かい内容はチームに分かれて検討し、取材や記事作りを行いました。写真や文章もメンバーが撮影・作成しています！



フリーペーパー「be creative」をぜひご覧ください

環境の学校 PRプロジェクトメンバー（高校生・大学生）が作成した、市民の皆さんへ環境をテーマとしたメッセージをお届けするフリーペーパーをぜひご覧ください。むさしのエコre ゾートや図書館などの公共施設で配布しているほか、ホームページでもご覧いただけます。



フリーペーパーはこちらからご覧になれます